

飯田まつり第41回飯田りんごんポスター審査講評

本年度飯田りんごんポスターに応募された作品は、追手町小学校5年生28点、丸山小学校5年生3クラス75点、合計103点でした。2年間飯田りんごんが行われず、祭りのイメージを浮かべることが難しかったと思いますが、りんごんらしい祭りの楽しさを表そうと一生懸命考え工夫をして描いたポスターが多くありました。

入賞作品として選ばれた作品は、多くの作品の中でも特にその人らしい工夫がされ、りんごんの祭りの雰囲気をよく表し、PRするにふさわしい作品でした。

○最優秀賞作品（丸山小学校5年 宇佐見 陸 [うさみ りく] さん）

とても個性的で今までのポスターには見られなかった表現です。電灯の光の中で、はっぴはちまきでマスクを付けて踊る人、遠くで踊る人のシルエット、夜空に大きく広がった厚みのある花火、屋台やビルの明かりなど、細やかな心を使っていねいに描き込み、夜の祭りの様子を物語の一場面のように表している素晴らしい作品です。

○優秀賞作品3点

①（丸山小学校5年 北原 怜亜 [きたはら れいあ] さん）

りんごんを踊っている人が楽しそうで、はちきれそうな笑顔が魅力的です。踊る人物を大きく描き、遠くから見ても飯田まつり、りんごんをやろうという呼びかけが伝わってくるような力強い作品です。

②（丸山小学校5年 林 和純 [はやし かすみ] さん）

ニコニコした顔で踊っている表情が印象的な作品です。人や花火にたくさんの色彩を使い、りんごんを踊ってみたいというワクワクする気持ちが感じられます。

③（追手町小学校5年 川手 風夏 [かわて ふうか] さん）

はっぴ姿ではちまきをし、両手にうちわを持って大きな身振りで踊っている人が楽しそうに描かれています。重なった人の表現が工夫されています。

○佳作作品10点

①（丸山小学校5年 堀田 優美 [ほった ゆうみ] さん）

りんごんを踊る腕の動きが工夫されています。人物と花火の大きさが少しずつ違って描かれ、変化と統一感があり力強い作品です。

②（丸山小学校5年 小林 駿太 [こばやし しゅんた] さん）

大きく開けた口で祭りの楽しさを表そうとしています。家族みんなでりんごんを楽しんでいるようです。バックの色の濃さや変化がおもしろいです。

③ (丸山小学校5年 中田 さくら [なかた さくら] さん)

赤い着物と黄色のうちわの色が、暗い夜に浮かび上がって色彩の美しい作品です。花火も本当に光っているようで面白いです。

④ (丸山小学校5年 宮内 志帆 [みやうち しほ] さん)

三人が両手にうちわを持って、「りんごん」と声をかけながら踊っているようです。お祭りのちょうちんや花火も描かれ楽しく感じます。

⑤ (丸山小学校5年 江口 璃桜 [えぐち りお] さん)

パステルカラーのように柔らかな色彩で描いてあり、優しく温かな印象の作品です。踊る二人の声が聞こえて来そうです。

⑥ (丸山小学校5年 酒井 美璃愛 [さかい みりあ] さん)

キツネのお面のうちわを持って、ニコニコして踊っています。今年は自分も踊りたいなあという声が聞こえてくるようです。みんなで参加できるといいですね。

⑦ (丸山小学校5年 山内 咲希 [やまうち さき] さん)

右と左の腕の異なる動きを斜め横からとらえて表現している面白さがあります。また大小二人の踊りを違った形で構成した魅力ある作品です。

⑧ (丸山小学校5年 山村 智紀 [やまむら ともき] さん)

スターマインですか。色々な大きさや色彩の花火が筆やスタンプで夜空いっぱい描かれ、見上げる人々は小さく描かれ独特な雰囲気のある作品です。

⑨ (追手町小学校5年 パラド エンジェルさん)

はっぴを着て両手を大きく広げて楽しそうに踊っています。のびのびとした気持ちよい作品です。画面に散らばる大小のりんごも面白いです。

⑩ (追手町小学校5年 吉川 大陸 [よしかわ りく] さん)

点描で画面いっぱいに色とりどりの花火が描かれ、描いた人の工夫が伝わってきます。はっぴを着た人や出店も祭の楽しさを感じさせます。

皆さんが一生懸命描いたポスターが町に張り出され、今年こそは飯田まつりりんごんをやるという気持ちが盛り上がっていくことと思います。入賞・佳作となった作品は、どれもりっぱなポスターでした。惜しくも選ばれなかった作品も、気持ちを込めたよい作品がたくさんありました。これからも明るい気持ちで頑張ってください。

令和4年6月8日 丸山 陸雄